

HEROES @東北 FRIENDSHIP RUGBY FESTIVAL

ラグフェス@東北

NPO法人ヒーローズ
ラグフェス運営委員会



NPO法人ヒーローズ

『こども世代へのラグビー普及と育成』を理念に、元日本代表・第1回ワールドカップ日本代表主将(代表cap38)林 敏之が中心となり2006年にNPO法人ヒーローズを立ち上げ、小学生の全国大会であるヒーローズカップは今年度で 第14回大会を迎える。会長の林敏之はヒーローズカップ大会会長とし、代表理事の深尾敦がヒーローズカップコミッショナーとして全体を 統括している。ヒーローズカップはラグビーの普及・技能の向上だけでなく、参加する子供たちが人間性を育み高めあい「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の実践をすること、またラグビー普及の一環として、ラグビーの試合を通して健全な精神と身体を養うことを目的とし、参加する全ての子供たちに、夢と希望と感動を与えられる大会を目指している。北海道から中国四国までの地区大会及び決勝大会を15回続けてきたヒーローズカップを通して、ミニラグビーの競技 力のアップは全国的に目を見張るものがあり、地域により差があったレフリングの全国統一を目指し、試合後のアフター マッチファンクションでは、キャプテンの素晴らしいスピーチや感動を与える空間となっている。また、ベンチからの指示禁止を全ての大会で実施し、グラウンドではキャプテンを中心に選手達に任せ、指導者・保護者は見守るという取り組みも成功をおさめている。昨年度のコロナ禍での大会も厳格なルールを決め、全会場1名のコロナ罹患を出さず終えたことは、参加者に安心を 与える大会運営を行える大会主催者として自信をつけた。

NPO法人ヒーローズが主催するヒーローズカップは小学生（5・6年生）が全国各地（北海道大会・東北大会・関東大会・東海北陸大会・近畿地区大会・関西大会・中国地区大会・中四国大会）の地区大会を勝ち抜き、日本一を目指す、小学生にとって唯一の全国規模の大会である。全国260チームを超える参加があり、第13回大会もコロナ禍の中、全国各地の全ての大会を中止することなく開催し、小学生ラグーマン・ラグールにとって目標としてくれている大会である。ヒーローズカップは勝ち抜き戦ではあるが、負けたら終わりというわけではなく、勝っても負けても当日の試合数はどのチームも同じ試合数で開催している。

目的

ヒーローズカップは日本一を決める大会の為、チーム内の複数エントリーはできず、1エントリーのみであるが、ヒーローズフレンドシップラグビーフェスティバル（以下FRF）では複数エントリーを可能にし、普段出場機会が少ない選手達もいろんなチームと対戦し、ラグビーの楽しさを感じてもらいたい。ラグビーは小学生で終わるわけではなく、中学・高校・大学とまだまだラグビー人生が続く。このFRFで対戦したチームと中学でまた対戦したり、高校で同じチームになったり、大学選手権で顔を合わせている可能性は充分にあり、『あの時の○○だね』とFRFを振り返ってもらえるイベントとしたい。

ヒーローズフレンドシップラグビーフェスティバル（FRF）概要

チームの複数エントリーが可能とし、たくさんの選手達が試合に出場できる枠組みを作る。ヒーローズカップは6・5年生の大会であるが、中学年や低学年も参加できるような交流の場を提供したい。試合の要素だけではなく、レクリエーションを取り入れたり、音楽を流したり、お祭りのイメージを出したい。コロナ禍の状況次第ではあるが、ラグビー用品のグッズ販売のブースやキッチンカーの出店などグラウンド外でも賑わいがある大会としたい。ガールズでチームが作れるならば、ガールズだけの交流会を企画し、親睦を深めてもらう。

継続した大会を開催する為、チームからの参加費だけではなく、参加スクールや地元企業の協力を頂くべく、大会協賛Tシャツを作成し、スポンサーを募る。また、1本1万円の協賛のぼりを作成。グラウンド周りに協賛のぼりを設置し、お祭りのイメージを作り出す。大口スポンサーが見つからないと開催できるかできないかわからない大会ではなく、継続した大会を全国各地で開催をするために、参加スクールと地元地域で予算の確保ができるパッケージを構築する。

HEROES @東北 FRIENDSHIP RUGBY FESTIVAL

- ヒーローズフレンドシップフェスティバル(通称ラグフェス)とは、2023年にヒーローズカップが第15回の記念大会を迎えるにあたり企画された、新たな交流大会です。
- ヒーローズカップのようなチャンピオンシップではなく、勝敗を問わずにすべての選手がラグビーを楽しめる交流試合や様々なレクリエーションを通じて、選手・スクール間のフレンドシップ(友情・友愛・交流)を育むことを目的としています。
- ラグフェスは、2022年よりスタートし、全国3地域(山口・岡山・長野菅平)で開催しました。

ラグフェス@東北の概要

目的

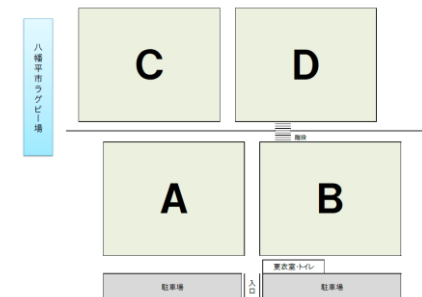
チャンピオンシップとは異なる、全選手がラグビーを楽しむことができる交流会を通して、選手・スクール間でのフレンドシップ(友情・友愛・交流)を育み、ミニラグビーの普及・育成および競技力の向上を図る。

主催・共催・主管・後援

- ◆主催：NPO法人ヒーローズ
- ◆主管：ヒーローズフレンドシップラグビーフェスティバル運営委員会
- ◆共催：八幡平市、八幡平市教育委員会、八幡平市体育協会
- ◆後援：八幡平市観光協会、岩手県ラグビーフットボール協会(予定)

開催日・開催場所

- ◆開催日：2023年7月29日(土)、30日(日)、
 - ◆開催場所：八幡平市ラグビー場、Aグラウンド
Bグラウンド、Cグラウンド、Dグラウンド
 - ◆住所：岩手県八幡平市松尾寄木7-3-1
- 電話：0195-76-3237



開催内容

◆2023年7月29日(土)

13時から16時:交流試合

◆2023年7月30日(土)

9時～13時:交流試合、団体イベント :12時～13時

※参加する日は任意に設定できます。(1日参加でも可)

※任意参加イベントを開催期間中実施

対象及び参加資格、参加費

高学年(6年・5年)・中学年(4年・3年)の選手を対象とします。

(1)公益財団法人日本ラグビーフットボール協会に2023年度のチーム登録が完了した各都道府県ラグビーフットボール協会所属のラグビースクールにおいて、「プレーヤー」として2023年度の個人登録が完了した小学校3年生から6年生までの選手。

(2)所属スクールでの「2023年度スポーツ安全保険」への加入が完了した者。

(3)保護者が大会への参加を承諾した選手であること。また大会参加にあたっては指導員等の引率者を必要とする。

(4)参加選手1人あたり500円(1日のみや複数日参加でも一律500円)

エントリーについて

- ・試合参加にあたってはスクール単位でのエントリーではなく、スクール内のカテゴリーで「チーム」を構成し、それぞれチームニックネームを付けてエントリーしていただきます。
- ・全選手が公平に試合に出場できるよう、1スクールあたりのチーム編成数や、他スクールとの合同チームを組む場合の校正条件などの制限は設けず、なるべく多くのチームと試合ができるような試合時間・組み合わせとします。
- ・スクール内女子選手より出場者を募り、カテゴリー別の女子選手交流試合を開催し、スクールを越えたラグール同士の交流促進を図ります。

参加上のご注意

- ・新型コロナウイルスの感染対策について、以下の内容をご理解・ご了承の上で参加してください。
 - ・2週間前より体調チェックを行い、当日朝に発熱（37.5度以上）がある。また、大会当日より5日前までに家族等に陽性者がいる場合、参加を控えるようお願いいたします。
- 政府の基本方針に沿い、マスク着用は個人の判断が基本となります。
- マスク着用は任意とし、室内で換気が難しい状況の場合は、積極的にマスクを着用などで自らが対策を講じるようお願いします。
- ・今後の感染状況の推移によっては、各種制限、また最悪の場合には大会を中止する可能性がありますことをご了承ください。

ラグフェス開催実績（2022年度）

スタートとなった2022年度は、まず中国地区の2会場で中国・九州・関西・四国の学校を対象とするプレ大会を行い、9月に関東・関西・東海・北陸の学校をメインとした菅平での開催を実施した。

ラグフェス@山口（九州地区学校を招待予定）

2022年4月29日（金） キリンレモンスタジアム（防府市スポーツセンター）

ラグフェス@岡山（関西・四国地区学校を招待予定）

2022年9月11日（日） 神郷温泉グラウンド（新見市）

ラグフェス@菅平（関東・関西・東海・北陸）

2022年9月23日（祝・金）・24日（土）・25日（日） 菅平高原サニアパーク（長野県）

ラグフェス開催予定（2023年度）

2023年度は、中国地区の2会場で中国・九州・関西・四国の学校を対象に実施し、9月に関東・関西・東海・北陸の学校をメインとした菅平での開催を予定しています。また新たな試みとして岩手県八幡平市で東北6県を中心に実施を予定しております。

ラグフェス@山口（九州地区、四国地区、中国地区が対象）

2023年4月29日(土)・30日(日) 山口きらら博サッカー・ラグビー場/スポーツ広場

ラグフェス@東北（東北6県が対象）

2023年7月29日(土)・30日(日)八幡平ラグビー場（八幡平市）

ラグフェス@岡山（関西・四国地区の学校が参加）

2023年9月2日(土)・3日(日)水島緑地福田公園（倉敷市）

ラグフェス@菅平（関東・関西・東海・北陸の学校が参加）

2023年9月16日(土)・17日(日)・18日(祝・月) 菅平高原サニアパーク(長野県)

ラグフェス@東北の主な内容（予定）

ラグフェス@東北は、交流試合の他にも様々なレクリエーション企画や各種ブースを用意した、選手やコーチ、保護者も一緒になって楽しんでいただけるラグビーイベントです。

交流試合（＝ラグビー）

全選手が**公平に出場機会を得られる**ことを主眼とする、高学年・中学年を対象とした交流試合。その他女子選手の交流試合、またレフリー講習会も計画。

クリニック（＝ラグビー）

レジェンドによる、クリニックを開催予定。

レフリー講習会（＝ラグビー）

ヒーローズカップでのレフリー指針に基づき、地域で差のある解釈、運用の統一を図ります。「安全を最優先」「厳格な判断」「コンテストの正確な判定」を、レフリングの指針とし、勝敗にかかわらず、子どもたちが生き生きとプレーし、ラグビーを楽しみ、事故なく終わることを目指し講習会を実施します。

ラグフェス@東北の主な内容

レクリエーション（＝遊び）

参加スクールの選手・コーチ・保護者が参加できるレクリエーションプログラムを用意。試合だけでなく、レク（＝遊び）を通じて選手・チーム間の交流を促進。

コロナが収束し対応できれば、宿泊されるスクールでの交流会の企画を考えております。

各種ブース（＝食・音楽・ショッピング）

キッチンカー、DJブース、ラグビーグッズ販売などの各種ブースを設置。食や音楽、ショッピングも同時に楽しめる「フェスティバル（お祭り）」として開催。

交流試合について

ラグフェス@菅平の交流試合は、高学年(6年・5年)・中学年(4年・3年)を対象に、勝敗を問わずにすべての選手がラグビーを楽しむことができる内容で行います。詳しい内容は、実施要綱でご案内します。

エントリーは「チーム単位」

- 試合参加にあたってはスクール単位でのエントリーではなく、スクール内の各カテゴリーで「チーム」を構成し、それぞれチームニックネームを付けてエントリーしていただきます。
- 全選手が公平に試合に出場できるよう、1スクールあたりのチーム構成数や、他スクールと合同チームを組む場合の構成条件などの制限は設けず、なるべく多くのチームと試合ができるような試合時間・組み合わせとします。

女子交流試合

- スクール内女子選手より出場希望者を募り、カテゴリー別の女子選手交流試合を開催。地元の女子ジュニア選手のサポートのもと、スクールを越えたラグール同士の交流促進を図ります。

レクリエーションについて

全体プログラム（レクリエーションタイム）

- 大会中にレクリエーションタイムを設け、選手・コーチ・保護者が一緒に参加できる「スクール対抗リレー大会」を開催します。（優勝チームには賞品を進呈）

常設アトラクション

- 試合の合間に選手に楽しんでもらえるよう、高学年を対象とした「ロングスロー大会」、中学年を対象とした「ストラックアウト」の各コーナーを常設します。



※イメージ

チーム交流レクリエーション

- 参加スクールが各地域からのお土産（郷土銘菓など）を持ち寄っての交換会（抽選会）を開催。チーム間交流のほか、選手たちが各地の名産品や風土などを学ぶ機会とします。



各種ブースについて（予定）



※イメージ

キッチンカー（予定）

- グラウンド入口にカレー、うどん、ドリンク類のキッチンカーを配置し、参加者は自由に購入していただけます。（人工芝上での飲食は禁止）



※イメージ

DJブース（予定）

- グラウンド内にプロDJによるサウンドブースを設置。BGMによる大会の盛り上げや会場アナウンスに活用します。

ラグビーショップ（予定）

- グラウンドの入り口にラグビー用品の販売ブースを設置する予定です。

大会ご協賛について

ラグフェス@東北では以下の内容で大会へのご協賛を募集しております。今後の継続的な大会運営のために、参加スクールをはじめ関係者の皆様方のご協力を何卒お願いいたします。

協賛Tシャツ販売

- 1枚2千円(サイズ:130cm~4L)
- 背面に参加スクール名を掲載いたします。



スポンサーのぼり旗作成

- 1本1万円(サイズ:タテ180cm×ヨコ60cm)
- 個人・企業・団体・スクール様のご芳名を掲載いたします。
- 会場周辺の目立つ箇所に掲示し、東北地区で開催されるラグフェス会場で使用されます。



下部のスペースに文字を掲載致します。
会場周辺の目立つところに掲示致します。



参加のお申込みについて

申込方法

- ラグフェス@東北への参加を希望するスクールは、別途ご案内の「ラグフェス@東北募集要項」をご確認いただき、「参加申込書」に必要事項を記入の上、申し込みをお願いします。

【申込先】ラグフェス@東北運営委員会 川嶋宛 rugfes-touhoku@heroes-cup.com

【申込期限】 2023年6月9日(金) ※期限厳守でお願いいたします

ご注意

- 本大会のタイムスケジュール及び試合組み合わせ等については、エントリーチームの確定後にご案内させていただきます。
- ご参加に際しては、実施要項および「新型コロナウイルスへの対策について」をはじめとする各資料の内容をご理解・ご了承の上でお申込みください。
- 本大会に関するご質問・お問い合わせはラグフェス運営委員会川嶋(090-4745-7227)までお問い合わせください。